

委員会審査

9月定例会で決算特別委員会に付託された議案及び12月定例会で各委員会に付託された議案等について審査を行いました。

決算特別委員会

委員長 押田 憲一

◆小中学校耐震化事業及び閉校施設等管理事業について

問 耐震化事業の進捗状況及び閉校施設の利活用について

答 令和元年度末の耐震化率は92.7%で、今年度末には残っている施設の耐震化工事に着手し、耐震性のない学校施設は利用しなくなるため、耐震化率100%となる予定である。

また、閉校施設は地域自治会での利用や福祉施設、工房としての利用など様々な形で活用され、現在はホームページ等でも周知し、事業者からの希望があれば地域の同意を得た上で貸し出している。耐震性がない施設と利用希望のない施設は有効活用が見込めないため、令和6年度末を目前に、施設の除却を進める計画である。

◆大洲ブランド創出事業について

問 事業の実績について

答 大洲ええモンセレクション認定商品全体では、平成30年度の販売実績が約3億4千万円、令和元年度は現在集計中だが、約2億9千万円の売り上げを見込んでいる。一方で、ブランド自体により磨きをかけるのか、一定のブランドを広く浅く広げていくのかという課題もあるため、課題の解決を含め、今後さらに実績が上がるよう検討を進めていきたい。

総務企画委員会

委員長 児玉 康比古

◆ふるさと納税について

問 体験型返礼品の内容について

答 体験型返礼品は、キャッスルスティをはじめ、城下町レストラ

審査結果 趣旨採択

厚生文教委員会

委員長 東 久延

◆大洲市学校給食費条例の制定について

説明 私会計で取扱っている学校給食費を市の一般会計予算に計上し、学校が行っている徴収業務を市が行う公会計制度として、令和3年4月から運用を開始することに伴い必要な事項を定めるもの。

問 公会計になると市の職員が実務を担うが、給食費を徴収できない場合の滞納対策に関する事務手続きなどは整理できているのか。

答 納付は原則口座振替をお願いし、振替ができなかった場合は、速やかに不納通知と納付書を送付することで納付を促し、それでも納付がない場合は、電話での督促を行う。経済的に支払いが困難な場合には、就学援助などいろいろな制度により対応したい。

◆請願第14号 新型コロナウイルスの感染対策と地域住民の命と健康を